

中央大学商学部におけるコンピュータ教育*

大 山 政 雄**

中央大学におけるコンピュータ教育……特に専門課程における教育という第一に理工学部における教育をあげなければならないが、この紙面では特に商学部のコンピュータ教育について述べることにする。

現在コンピュータは文京区春日町にある理工学部校舎に電子計算機室があり設置されている。学生用として OKITAC 7000 1台、NEAC 2101 1台があり、研究用として HIPAC 103 1台が設置されている。

中央大学の文科系は法学部、経済学部、商学部、文学部の4学部であるが特にコンピュータ教育に関する専門課程をもっているのは商学部だけである。しかし現在は商学部の専用コンピュータの設備がないので、一応理工学部のコンピュータを使用できるシステムになっているが、実際には利用していない現状である。

コンピュータ教育のカリキュラムについて、下記のものができており逐次実施されている。

学 科 目	学 年	単 位	開講年度	備 考
数 学 I	1	4	47	
数 学 II	2	4	48	
数 理 統 計 学	3	4	49	
情 報 処 理 論	1	4	48	
経 営 情 報 シ ス テ ム 論	4	4	46	本年度より開講
経 営 情 報 シ ス テ ム 実 験 実 習	4	2	50	
EDP 概 論	2,3	4	46	本年度より開講
経 営 管 理 シ ス テ ム 実 験 実 習	4	2	52	
マ ー ケ テ ィ ン グ 情 報 シ ス テ ム 実 習	4	2	52	
電 算 機 概 論	2	4	48	
プ ロ グ ラ ム ィ ン グ I・II	2	4	48	
管 理 数 学	3	2	44	開 講 中
会 計 情 報 シ ス テ ム (旧称機械会計論)	4	4	38	"
会 計 情 報 シ ス テ ム 演 習	3	4	40	"
"	4	4	40	"
国 民 所 得 論 演 習	4	4	41	"
国 民 所 得 論 演 習	4	4	44	"

次に各科目について解説すると

数学 I・II はコンピュータ利用にに必要な集合、確率行列など科学的な管理技法に利用される数学を内容とするもので週1コマである。

数理統計学は経済統計を内容とするもので分析およ

び統計を中心とし週1コマである。情報処理は情報およびその情報処理システムを内容とし情報の専門基礎についてであり週1コマである。

経営情報システム論は経営に関する管理情報システムについて中心的に行なわれる。トータル・システムおよび各サブ・システムなどであり週1コマである。

経営情報システム実験実習は前述の理論的部分から各サブ・システムについてシステム設計、およびプログラミングを実習するもので週1コマである。マーケティング情報システム実習はマーケティング・リサーチを中心としての情報収集、分析、モデル設定、予測などを実験実習する。週1コマである。

電算機概論は電子計算機の機構およびその機能、ならびに現代および将来の問題などについて講義され週1コマである。EDP 概論は特に電子計算機によってデータ処理システムがどうなのか、その基礎知識の概要を中心とするもので週1コマである。プログラミング I・II はデータ処理に必要なプログラミングの講座であり週1コマである。

管理数学は経営管理に関する分析、シミュレーション・モデルの設定、OR、統計管理技法などを中心とする講座で週1コマである。会計情報システムは企業の会計を情報システムとして把握し会計モデルの設定、データ処理、アウトプット、会計システムなど総合的内容をもつ講座で週1コマである。会計情報システム演習は会計情報システムのサブシステムおよび総合システムに関するシステム設計、およびプログラムの実験実習の講座で3年、4年週1コマである。

国民所得論演習は国民経済の中で企業の活動を把握し分析し、ある特定業種の企業モデルを選定し、国民所得と企業活動との相関関係を中心とする講座で、企業分析、企業モデルの設定など特に解説されている3年4年、1週コマである。プログラム言語について RPG および COBOL を中心として教育しているが48年以降 FORTRAN も教える予定である。現在コンピュータ利用に関しては科目担当教授がコンピュータ実習グループを作り計算センターを利用している。

(昭和46年7月27日受付)

* The curriculum of computer system at the commercial faculty in Chuo University, by Masao Oyama (Professor of Commercial faculty at Chuo University.)

** 中央大学商学部